

まちづくり交付金 事後評価シート  
鴨居駅周辺地区

平成20年12月

神奈川県横浜市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名	横浜市		地区名	鴨居駅周辺地区			面積	240ha		
交付期間	平成16年度～平成20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	1197百万円	国費率	0.399				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路 市道鴨居297号線(3箇所)										
		提案事業	地域創造支援事業 バス路線提案のための調査 地域創造支援事業 芝桜等の植樹事業 地域創造支援事業 地区プラン策定事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路 市道鴨居297号線(2箇所) 高質空間形成施設 バス停上屋			地元調整により中止			駅へのアクセシビリティや安全性の向上への影響が想定される				
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	公園 東本郷公園 公園 東本郷第三公園 高質空間形成施設 照明施設			安全で安心して歩くことが出来るまちづくりを進めていくため、照明施設と公園の整備を追加			歩行空間のアメニティ向上への貢献を見込む				
		提案事業	なし										
交付期間の変更	当初	平成16年度～平成20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし							
	変更	なし											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	鴨居駅1日あたり乗客数	千人/日	37	H13	41	H20		34	×	あり なし	対象地区に近接する大規模工場が移転したため、鴨居駅の利用者数にマイナスの影響を与えた可能性が大きい。	平成23年3月
	指標2	住民満足度の向上	指標	1	H16	1.3	H20		1.33	○	あり なし	歩道の設置(2箇所)や新たなバスの開設による駅へのアクセシビリティが向上した結果、目標値を達成できた。	
	指標3	自転車等放置台数	台/日	550	H15	350	H20		342	○	あり なし	歩道の設置や新たなバスの開設による駅へのアクセシビリティの向上によって目標を達成できた。	平成23年3月
指標4	歩行環境に対する満足度の向上	指標	1	H17	1.1	H20		1.26	○	あり なし	歩道の設置(2箇所)や、照明施設及び公園の整備、鶴見川沿いの植樹による歩行空間の快適性が向上した結果、目標値を達成できた。		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	「最寄り駅まで15分圏」の未達成エリア	ha	10.8	H17		4.1					新たなバスの開設による駅へのアクセシビリティが向上した結果、未達成エリアの縮小の効果が発現した	
その他の数値指標2													
4)定性的な効果発現状況	なし												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	東本郷まちづくり協議会の開催		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も同様な方法で継続していきたい。					
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

## 様式2-2 地区の概要

### 鴨居駅周辺地区(神奈川県横浜市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標内容	単位	従前値	評価	目標値	評価	従前値	評価
鴨居駅へのアクセシビリティを向上するとともに、駅周辺の地域資源を活用してアメニティを向上する。	鴨居駅1日あたり乗客数	単位:千人/日	37	H13	41	H20	34	H20
	住民満足度の向上	単位:指標	1	H16	1.3	H20	1.33	H20
	自転車等放置台数	単位:台/日	550	H15	350	H20	342	H20
	歩行環境に対する満足度の向上	単位:指標	1	H17	1.1	H20	1.26	H20
	「最寄り駅まで15分圏」の未達成エリア	単位:ha	10.8	H17			4.1	H20

【基幹事業】(道路)  
事業:歩行安全性向上整備(歩道拡幅整備等)  
規模:2カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(高質空間)  
事業:照明施設整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【提案事業】  
事業:芝桜等の植樹  
規模:鶴見川沿い1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(道路)(高質空間)  
事業:歩行安全性向上整備(交差点改良整備等)  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷第三公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【提案事業】  
事業:バス路線提案のための調査  
規模:1カ所(東本郷エリア)  
施行:横浜市

【基幹事業】(都市計画)  
事業:都市計画マスタープラン地区プラン策定事業  
規模:東本郷エリア  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷第三公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【提案事業】  
事業:バス路線提案のための調査  
規模:1カ所(東本郷エリア)  
施行:横浜市

【基幹事業】(道路)  
事業:歩行安全性向上整備(歩道拡幅整備等)  
規模:2カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(道路)(高質空間)  
事業:歩行安全性向上整備(交差点改良整備等)  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷第三公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【提案事業】  
事業:バス路線提案のための調査  
規模:1カ所(東本郷エリア)  
施行:横浜市

【基幹事業】(都市計画)  
事業:都市計画マスタープラン地区プラン策定事業  
規模:東本郷エリア  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷第三公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【提案事業】  
事業:バス路線提案のための調査  
規模:1カ所(東本郷エリア)  
施行:横浜市

【基幹事業】(道路)  
事業:歩行安全性向上整備(歩道拡幅整備等)  
規模:2カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(道路)(高質空間)  
事業:歩行安全性向上整備(交差点改良整備等)  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷第三公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【提案事業】  
事業:バス路線提案のための調査  
規模:1カ所(東本郷エリア)  
施行:横浜市

【基幹事業】(都市計画)  
事業:都市計画マスタープラン地区プラン策定事業  
規模:東本郷エリア  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷第三公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【基幹事業】(公園)  
事業:東本郷公園整備  
規模:1カ所  
施行:横浜市

【提案事業】  
事業:バス路線提案のための調査  
規模:1カ所(東本郷エリア)  
施行:横浜市

交付対象事業等一覧表

事業	細項目	事業箇所名	規模	交付期間内事業期間		
				開始年度	終了年度	
基幹事業	道路	市道鴨居297号線	3カ所	16	19	
	公園	東本郷公園	22,265㎡	18	20	
	公園	東本郷第三公園	6,040㎡	20	20	
	高質空間形成施設	-	1カ所	17	17	
提案事業	地域創造支援事業	バス路線提案のための調査	鴨居駅周辺・東本郷エリア	1カ所	16	17
		芝桜等の植樹事業	鶴見川周辺等	1カ所	17	17
		地区プラン策定事業	東本郷エリア	1カ所	16	17

まちの課題の変化	バスのルートの新設により新たな交通手段が確保されると共に、鴨居駅前の道路2箇所歩道が設置された。引き続き、駅周辺・駅へのアクセス道路の歩道の設置を進め、連続した歩行環境の改善が必要である。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鴨居駅周辺の歩行環境の改善 駅前通りや周辺住宅地に伸びる地区幹線道路は、必ずしも十分な幅員が確保されていないことから、沿道の建物のセットバックなどを検討し、歩行者と車が共存できる環境を整える。</li> <li>○鴨居駅前の交通集中の緩和 山下長津田線、羽沢池辺線という周辺の都市計画道路整備を促進して、通過車両が狭い駅前通りや、住宅地内の道路を利用せずにスムーズに流れるようにすると共に、駅南口への交通集中の緩和を図る。</li> <li>○駅へのアクセス道路の整備 みどり養護学校入口交差点付近の道路改良、歩行者空間の確保にむけた検討を進める。</li> </ul>

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
鴨居駅周辺地区

平成23年2月

神奈川県横浜市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	鴨居駅1日あたり乗客数	千人/日	37千人	41千人	34千人	確定 見込み ●	×	あり なし ●	38千人	H23年3月	△	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	対象地区に近接する大規模工場が移転したため、鴨居駅の利用者数にマイナスの影響を与えた可能性が大きい。
指標2	住民満足度の向上	指標	1	1.3	1.33	確定 ● 見込み	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歩道の設置(2箇所)や新たなバスルートの開設による駅へのアクセシビリティが向上した結果、目標値を達成
指標3	自転車等放置台数	台/日	550	350	342	確定 ● 見込み ●	○	あり なし	280	H23年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歩道の設置や新たなバスルートの開設による駅へのアクセシビリティの向上のほか、自転車駐車場の収容台数増が影響を与えたと考えられる。
指標4	歩行環境に対する満足度の向上	指標	1	1.1	1.26	確定 ● 見込み	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歩道の設置(2箇所)や、照明施設及び公園の整備、鶴見川沿いの植樹による歩行空間の快適性が向上した結果、目標値を達成できた。
指標5						確定 ● 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	「最寄り駅まで15分圏」の未達成エリア	ha	10.8	/	4.1	確定 ● 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新たなバスルートの開設による駅へのアクセシビリティが向上した結果、未達成エリアの縮小の効果が発現した。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 ● 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 ● 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
・成果を持続させるために行う方策	駅へのアクセス道路の整備	歩道設置や交差点改良などの検討	市道鴨居88号線の歩道設置1箇所	駅へのアクセス性向上の検討
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	鴨居駅前の交通集中の緩和	駅周辺における都市計画道路の整備	都市計画道路山下長津田線の一部(白鴨トンネル)の開通	引き続き駅周辺における都市計画道路の整備
	鴨居駅周辺の歩行環境の改善	建築物等の壁面後退による歩行区間の確保	建替え時の壁面後退1件	引き続き建築物等の壁面後退による歩行区間の確保

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
なし			

都市再生整備計画(精算報告)

鴨居駅周辺地区

神奈川県横浜市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	横浜市	地区名	鴨居駅周辺地区	面積	240 ha
計画期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度	交付期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度				

目標
鴨居駅へのアクセシビリティを向上するとともに、駅周辺の地域資源を活用してアメニティを向上する。

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況  JR鴨居駅周辺は、鶴見川と丘陵部に挟まれた狭い空間位置し、駅へアクセスする道路(バス通り)に交通が集中し、駅へ向かう歩行者や車、通過車両とが錯綜し混雑しています。また駅周辺の歩行者空間は狭く、商店街や周辺住宅地への歩行者動線の安全性が確保されていない状況にあります。 また、鴨居駅周辺には、研究施設や事業所、工場等が多く、それら業務従事者の利用駅となっています。 本地区は、横浜市の地域拠点に位置づけられており、平成14年12月に策定した都市計画マスタープラン・緑区プランでは、「川を臨むまちとしての魅力を育み、狭い空間を効率よく生かした人々が集うまち」を目標像として、まちづくりに取り組むこととしております。 また、本地区に含まれる「東本郷エリア」においては、平成14年より、東本郷まちづくり協議会を設立し、地域の課題や将来像について議論を進めており、これら議論を経て、都市計画マスタープラン・地区プランの策定を予定しています。
課題  (1)鴨居駅南口駅前の交通集中の緩和 バスが通過できるなど、実質的に鴨居駅へアクセスするための道路が1本しかなく、公共交通や通過車両などが集中するほか、バス路線がないエリアからの通勤通学時などの送迎車両が増加するため、交通集中が起こります。 (2)バス交通の利便性の向上 丘陵部の住宅地など、バス路線がないエリアがあるほか、バス路線があるエリアにおいても、バス待ちスペースがないなど、安全性に欠ける部分があります。 (3)駅周辺の歩行環境の改善 駅前道路や駅へアクセスする道路について、必ずしも十分な幅員の歩道や横断歩道のたまりスペースがありません。
将来ビジョン(中長期)  地区の将来ビジョンについては、都市計画マスタープラン緑区プラン「鴨居駅周辺のまちづくり方針」において、以下のように定めています。 ◆川を臨むまちとしての魅力を育み、狭い空間を効率よく生かした人々が集うまち ・通勤通学などの交通の利便性が高く、駅も快適に利用できる ・人々が集い、交流の場ともなる商店街が生き生きとしている ・水辺空間がまちの特色に生かされている

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
鴨居駅1日あたり乗客数	千人/日	鉄道駅別乗(降)車人員(1日平均)	駅へのアクセシビリティの向上により利用者が増加する	37千人	平成13年度	41千人	平成20年度
住民満足度の向上	指標	今後、住民アンケートを実施し、満足度を把握する	駅へのアクセシビリティや安全性の向上により満足度が増加する	1	平成16年度	1.3	平成20年度
自転車等放置台数	台/日	条例で指定する禁止区域内的の放置台数	バス交通の導入や住民意識啓発により放置自転車等が減少する	550	平成15年度	350	平成20年度
歩行環境に対する満足度の向上	指標	今後、住民アンケートを実施し、満足度を把握する	歩行空間のアメニティの向上により満足度が増加する	1	平成17年度	1.1	平成20年度



## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅へのアクセシビリティを向上する事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道鴨居297号線歩行安全性向上整備事業</li> <li>・バス路線提案のための交通調査</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の歩行空間の快適性を向上する事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道鴨居297号線歩行安全性向上整備事業</li> <li>・芝桜等の植樹事業</li> <li>・市道東本郷440号線照明施設整備事業</li> <li>・東本郷公園整備事業</li> <li>・東本郷第三公園</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の将来像を具体化し、魅力を向上する事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画マスタープラン・地区プラン策定事業</li> </ul>
<p>その他</p>	

<都市再生整備計画の整備方針等>

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・「計画区域の整備方針」欄は、目標を達成するために具体的に何をするのかを簡潔に箇条書きするとともに、欄の右にある「方針に合致する主要な事業」欄に、本計画に位置付けられている事業のうち当該整備方針に合致する主要な事業の事業名を記入すること(1つの事業が複数の方針に合致することもあり得る)。
- ・「その他」欄は、都市再生整備計画に関する事項として、特筆すべき内容があれば記載してください。
- ・その他記載にあたっての留意事項は、「都市再生整備計画策定の手引き」を参照すること。

